



かけはし 岩国市立錦中学校だより 第15号

令和4年(2022年)11月24日(木)

<https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/nishiki-j/>



第3回 錦中学校区「熟議」開催！

校長 田山 満則

11月19日(土)、約30名の錦・美川地域の方に、ご来校いただき、拡大学校運営協議会「熟議」を開催しました。

5月には、本校体育館にて、「地域連携カリキュラムとこれまでの学習の関係」について話し合いました。今回は、小学生中学年と高学年の児童が初めて参加し、「商店街の活性化」や「地域の神楽のPR方法」など多くの提案がありました。中学生は、文化祭でも発表した「ふるさとの未来について考える」について堂々と提案しました。

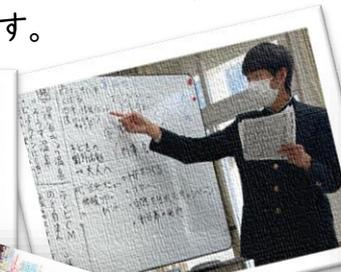
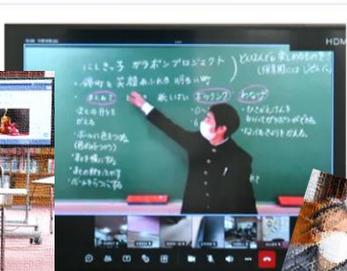
熟議を重ねるごとに、子どもたちは、ふるさとへの思いを少しずつ具体化し、提案されたアイデアに広がりや深まりが見られ、成長を感じ、うれしく思いました。

しかし、一朝一夕に地域課題が解決するものではありません。児童生徒が提案した内容を精査し、具現化できるよう何度も議論を重ねることで、地域の皆様と一緒に活動していきたいと考えております。今後とも、よろしくお願いいたします。

【リモートで発表する生徒】→



↑【宇佐川小児童の発表】



↑【世代をこえて、一緒に話合う様子】



↑【校長室からリモートで講評をいただく様子】

花いっぱいコンクール 優秀賞！

毎年開催される「岩国市花いっぱいコンクール」において、本校が、「優秀賞」を受賞しました。

今年の夏も酷暑が続き、心配でしたが、環境美化委員会が継続して行う環境美化活動や夏休み中の灌水当番などの活動により、きれいな花壇となりました。

今後も、花と笑顔があふれる豊かな学校を目指します。



小中高連携英語教育推進校 授業公開 開催

本年度、小中高連携英語教育推進校の指定を受け、11月16日(水)、1年間の取組の成果を発表する授業公開を行いました。

この事業は、県内7地域において指定され、岩国地域では錦中学校区の小中3校と高森高校が連携し、英語教育の充実のため、小学校から高校までの学習内容の系統性や一貫性の研究を行いました。

まず、錦清流小学校において、錦清流小と宇佐川小をリモートでつないだ授業を公開しました。その後、会場を本校に移して、英語科の西岡教諭が担当している2年生の授業を公開しました。

総勢100人を超える参加者が参観する中、生徒たちは、国際交流支援員のオークリー先生や地域に在住するイラン出身のハミッドさんに対して、「錦町の魅力を伝える」ことを目標に、相手を意識して魅力を伝えようと奮闘していました。

多くの参観者から、「生徒と先生の信頼関係が伝わってくる」「英語で一生懸命伝えようとしている生徒の姿がすばらしい」「地域の方をゲストティーチャーとして協力いただいている工夫がよい」など、たくさん的高評価をいただきました。

この取組をとおして、本校生徒が、英語の学習に一層関心を持ち、コミュニケーション能力を育むとともに、世界の人々とつながり、豊かに生きていくことを願っています。

